

＜私たちに託された使命＞

マルコ 16 : 9 ~ 20



1、復活の主に会ったと証言する人のことばを信じない弟子たち

・マグダラのマリヤが伝えた

ところが、彼らは、イエスが生きておられ、お姿をよく見た、と聞いても、それを信じようとはしなかった。

【11節】

復活が信じがたかった？ 伝えた人を軽視した？

・いなかへ向かった二人の弟子が伝えた

そこでこのふたりも、残りの人たちのところへ行ってこれを知らせたが、彼らはふたりの話も信じなかった。

【13節】

◆不信仰だった弟子達から始まって、現在まで2千年近く全世界で「イエスキリストが十字架で死に、葬られ、三日目に復活された。救いの道を完成された」と信仰を告白する人々が数えきれないほど起され、福音が広がっている！

この福音、日本ではどのように人々が聞き、又どれくらい広がっているのか……？

* I A A (Impact Asia Alliance) J a p a n 東京大会

台湾・インドネシア等アジア諸国の教会は21世紀に入り成長を遂げている。

中国内陸伝道協会(China Inland Mission)創設者ハドソン・テラーの子孫の働き

2、福音を広めるために必要なこと

- ①福音を弁明する 弁明：自分の行動の持つ意味を相手に説明し、明らかにすること。本人が直接行う。

あなたがたが、最初の日から今日まで、福音を広めることにあずかって来たことを感謝します。
あなたがたのうちに良い働きを始められた方は、キリストイエスの日が来るまでにそれを完成させてくださることを私は堅く信じているのです。 ピリピ 1 : 5

あなたがたはみな、私が投獄されているときも、福音を弁明し立証しているときも、私とともに恵みにあずかった人々であり、私は、そのようなあなたがたを、心に覚えているからです。

ピリピ 1 : 7

- ②なぜ希望があるかを証言する

聖書が言う「希望」は、希望があるとは思えないような逆境で、希望があると言わしめるもの。ピリピの手紙は「喜びの書簡」と言われるが書かれた場所は獄中。

- ③福音にふさわしく生きる

キリストの福音にふさわしく生活しなさい。 ピリピ 1 : 2 7

あなたがたは、キリストのため、キリストを信じる信仰だけでなく、キリストのための苦しみをも賜ったのです。あなたがたは、私について先に見たこと、また、私についていま聞いているのと同じ戦いを経験しているのです。 ピリピ 1 : 2 9、3 0

3、不信仰を責められるような者達に、大切な使命を託した

全世界に出て行き、すべてつくられた者に、福音を宣べ伝えなさい。信じてバプテスマを受ける者は、みな救われます。しかし、信じないものは罪に定められます。 【1 6 節】

宣教の大命令は、弟子達のそれまでの理解を遙かに超えたものだった！

世界中に福音が宣べ伝えられると、このとき誰が考えただろう！

しかし2千年が経過して、教会の歴史はイエスさまの命令が見事に実現していることを立証している！